

## 平成 26 年度（公社）神奈川労務安全衛生協会 研修会・セミナー開催計画

### 1. 目的

景気は回復基調にあるものの、神奈川県下の有効求人倍率は依然として全国平均を下回り、厳しい雇用情勢が続いている。今年は、昨年に引き続き、企業経営及び人事施策に大きな影響を及ぼす労働者派遣法、労働安全衛生法等労働関係法令の改正が相次いで行われる見込みである。

このような状況を踏まえ企業活動を進める中核となる働く人が安心、安全に働くことができるように、本協会では人事・労務分野及び安全衛生分野に係る各種研修会・セミナーを実施し、事業場が取り組むべき事項について最新の情報を提供するとともに、事業場における人材育成を支援します。

### 2. 実施内容

- (1) 専門委員会・担当部署を中心にテーマ、講師等を検討する。
- (2) テーマに応じて階層別を実施する。
- (3) 神奈川労働局を始めとする関係行政機関等の指導・支援を仰ぎ、時宜に応じた内容を提供する。

### 3. 実施方法・広報

- (1) 年度当初に年間スケジュールを示し、利用しやすい環境を整備する。
- (2) 年間スケジュールはホームページに掲載するとともに、セミナー開催月の 2 か月前に開催案内を「かながわ」で広報する。
- (3) テーマに応じて関係団体、会員以外に対してもセミナー開催案内を送付し、広く参加者を募る。

### 4. 平成 26 年度開催予定セミナーの趣旨

(年間計画:別紙のとおり)

#### (1) 人事・労務分野

##### ● 労働関係法令基礎講座

労働基準法、労働契約法等労働契約及び労働条件を決定する上で基本的な労働関係法令の基礎を学ぶとともに、雇用保険法の手続の実務を習得する。終了後は、新規起業事業場就業環境整備事業の一環として、個別相談会を開催する。

##### ● 過重労働防止対策・賃金不払い残業防止対策セミナー

長時間労働は健康確保上の問題であるとともに、適正な労働時間管理を行っていない場合には賃金不払い残業の原因となる。労働基準行政の重点課題である過重労働防止対策等について、事業場の一層の取組を促す。

##### ● 労災補償講座シリーズ

シリーズ 1 では労災保険法の基礎を学び、労働災害、通勤災害、第三者行為災害の発生に伴う届出・各種請求に伴う実務のポイントを習得する。

シリーズ 2 では精神障害等認定基準の考え方、労災補償を巡るトラブル防止の留意点を学ぶ。

##### ● メンタルヘルス対策セミナー

メンタル問題で休職・復職を繰り返す事案の対応に苦慮している例が多くみられる。人事部門及び産業保健部門が取り組むべき課題を明らかにし、相談機関からみた事業場のメンタルヘルス対策の課題を浮き彫りにする。

● **賃金セミナー**

労働環境の変化に対応する賃金制度のあり方、高年齢労働者及びパートタイマー等のモチベーションアップの手法や処遇改善を考える。

● **個別労働関係紛争防止対策セミナー**

パワーハラスメント、解雇、雇止め等個別労働関係紛争は高止まりの状態にある。トラブル事例、トラブル防止対策の対応等を習得することによりトラブルの未然防止に繋げる。

(2) **安全衛生分野**

● **労働安全衛生法基礎講座（新任安全衛生担当者対象）**

広大な体系である労働安全衛生法の初歩を理解することにより、新任安全衛生担当者等が安全で快適な職場作りを進める取組を支援する。

● **熱中症予防対策セミナー**

平成 25 年度は熱中症による死亡災害が 3 件発生した。作業現場等において、適切な熱中症予防対策及び応急処置を講じることができるよう、作業環境評価及び予防用品等も交えて具体的な内容について講義する。

● **安全衛生実務レベルアップ教育**

安全衛生管理は部下を持つ人たちの日常業務の重要な柱の一つであり、必要不可欠な業務と位置付けテーマを選定し実施する。

● **労働安全衛生法講座（中堅安全衛生担当者対象）**

労働安全衛生法の改正内容等を理解するとともに、中堅安全衛生担当者として求められる知識、労働安全衛生行政の動向などを講義する。

● **労働衛生工学講座**

職場で使用される化学物質を安全かつ効率的に管理する手法及び化学物質の管理手法に合わせたリスクアセスメントの具体的な実施例を講義する。

● **夏季講座**

「労務・安全・衛生の三位一体活動」を主要テーマに時宜を得た講演、論議を行い、事業場での諸活動に活かす。

● **衛生管理担当者交流会**

衛生管理担当者が職務遂行するにあたり日頃悩んでいる事案について、グループ討議を通して解決方向を見いだす。

● **産業保健研修会**

看護職・保健職等を中心に、職場の健康管理、保健指導を充実するためのテーマで開催する。

● **火災爆発災害防止講習会**

様々な設備や材料、物理的要因及び人為的要因により発生した火災爆発事故のメカニズムの考察や模擬実験を通して、類似事故・災害の防止に寄与することを目的とする。

● **衛生管理実務講座（産保センター共催）**

衛生管理者の実施すべき個々の職務について、毎回 2～3 のテーマに絞り講義と実技体験を行う講習会としている。

(3) **中央労働災害防止協会 協賛セミナー**

● **安全衛生スタッフ向け リスクアセスメント実務研修**

リスクアセスメントの導入及び実施体制の整備において、中心的な役割を果たす方を対象に、リスクアセスメントの考え方、実施方法、仕組みづくり等について講義・演習を行う。

● **職場リーダー向け リスクアセスメント研修**

リスクアセスメントの洗い出し、優先度等の決定を行う職場リーダーを対象に、リスクアセスメントの手法を習得するため、演習を中心に行う。

● **体験型機械設備の安全化研修**

機械災害を防止するため、機械の包括的な安全基準に関する指針に沿った取組が必要になる。本研修は、同指針に示された安全装置やガードによる安全防護方策、非常停止装置等による付加保護方策を中心にリスク低減方策を解説するとともに、実物の各種安全装置を搭載したモデル装置 3 基による体験実習を行う。

● **総括安全衛生管理者セミナー**

総括安全衛生管理者の主な役割である安全管理者、衛生管理者の指揮をはじめ、その職務について体系的に解説するとともに、討議を通じた情報交流等を行う。